

- 問1 レアメタルの一種で、産出地が極めて限定的であるという特徴を持ち、世界最大の産出国である南アフリカ共和国から北米、東アジア、ヨーロッパなどの先進工業地域へ供給されている資源は何ですか。 (2023年 広島県公立入試 類似)
1. 自動車                      2. オレンジ                      3. ブラチナ                      4. 綿糸
- 問2 アフリカ州の国々の多くでは、英語やフランス語などのヨーロッパ諸国の言語を公用語として採用しています。現地の言語ではなく、ヨーロッパの言語が広く使用されている歴史的な背景として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 高知県公立入試 類似)
1. かつてヨーロッパ諸国の植民地として支配を受けていた時期があったため                      2. キリスト教を国教として普及させるために、教会の公用言語を採用したため                      3. ヨーロッパ諸国との貿易の利便性を高めるために、独立後に導入したため                      4. 国内の教育水準を世界標準に引き上げるため、国連の指導で公用語化したため
- 問3 アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国は、鉱物資源が非常に豊富な国として知られています。この国の主要な輸出品に含まれる鉱物資源の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. 原油、天然ガス、銅                      2. 石炭、白金（ブラチナ）、鉄鉱石                      3. ボーキサイト、ニッケル、スズ                      4. コルク、石、砂
- 問4 アフリカ州は広大な面積を持ちながら、世界の国内総生産（GDP）に占める割合が非常に小さい状態にあります。その大きな要因の一つとして、特定の農産物や鉱産資源の輸出に過度に依存し、国際価格の変動が国内経済に深刻な影響を与えやすい経済構造が挙げられます。このような経済の仕組みを何と呼びますか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
1. フェアトレード                      2. モノカルチャー経済                      3. 加工貿易                      4. 持続可能な開発
- 問5 アフリカ諸国の産業構造を示したデータのうち、輸出総額に占める工業用ダイヤモンドの割合が約91%と極めて高く、特定の資源に依存した経済状況にある国はどこですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 南アフリカ共和国                      2. エジプト                      3. ナイジェリア                      4. ボツワナ
- 問6 世界の諸地域に関する統計において、世界の総人口に占める割合が約15.0%である一方、二酸化炭素の排出割合が世界の約3.8%にとどまっている地域があります。オーストラリア大陸とその周辺の島々によって構成されるこの州の名称として正しいものを選択してください。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 南アメリカ州                      2. 北アメリカ州                      3. オセアニア州                      4. アフリカ州
- 問7 日本はアフリカ州の国々に対し、政府開発援助（ODA）を通じて食料問題の解決に向けた支援を行っています。その具体的な取り組みの内容として、正しいものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. アフリカの熱帯雨林をすべて伐採して広大な農地に変えるため、大規模な土木機械を無償で提供する。                      2. 人口増加による食料不足を補うため、日本の主要な農産物である米をすべてアフリカへ輸出する契約を結ぶ。                      3. 農村部から都市部へ人口を移動させるため、都市部における工業製品の製造技術のみを重点的に指導する。                      4. 農業技術者を現地へ派遣し、乾燥に強い品種の栽培方法などを指導して、現地の食料生産力を高める。
- 問8 アフリカ大陸の諸国を比較した統計資料において、大陸の最南端に位置し、人口が約5740万人と示されている国家があります。この国の地理的・経済的特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. カカオの生産量が世界有数であり、特定の農産物の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向が強い。                      2. 地中海に面しており、古代文明の遺跡が多く残るほか、ナイル川の治水によって農業が行われている。                      3. 金や白金（ブラチナ）などの鉱産資源が豊富で、アフリカの中でも工業化が著しく進んでいる。                      4. 国土の中央を赤道が通過しており、広大な熱帯雨林と世界第2位の流域面積を持つ河川が流れている。
- 問9 世界の諸州の特色を示した統計において、耕地面積の割合が約9.8%と10%を切り、さらに世界の二酸化炭素排出量に占める割合も約3.4%と、他の州と比較して非常に低い数値を示している州はどこですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. アフリカ州                      2. 南アメリカ州                      3. 北アメリカ州                      4. オセアニア州
- 問10 南アフリカ共和国、ナイジェリア、オーストラリアの経済や貿易の特徴について述べた文として、南アフリカ共和国に当てはまるものはどれか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. レアメタルの埋蔵量が豊富で、日本への輸出品としてブラチナ（白金）の割合が高い。                      2. オセアニア州に位置し、日本へ石炭、鉄鉱石、天然ガスを大量に輸出している。                      3. アフリカ州有数の産油国であり、輸出総額の多くを原油が占めている。                      4. 酪農が盛んであり、乳製品や羊毛、肉類が主要な輸出品となっている。
- 問11 アフリカ大陸を北端から南端まで移動したと仮定した場合、観察される気候帯の変化を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 大陸の全域が熱帯に属しており、どの地域に移動しても密林や草原が広がる景観に変化はない。                      2. 北端の温帯から始まり、サハラ砂漠の乾燥帯、赤道付近の熱帯を経て、再び乾燥帯、南端の温帯へと変化する。                      3. 北端の寒帯から始まり、南下するにつれて徐々に気温が上がり続け、南端で最も気温が高い熱帯となる。                      4. 北端から南端まで一貫して降水量の多い温帯が続き、大陸内部に砂漠や乾燥した地域は見られない。
- 問12 アフリカのエチオピアにおいて、コーヒー豆が輸出額全体の約24%を占めているように、特定の農産物や鉱産資源の生産・輸出に依存する経済構造を何といいますか。その名称と、その構造が抱える課題について説明したものとして最も適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. モノカルチャー経済といい、国際価格や天候の変動によって国の収入が安定しないという課題がある。                      2. モノカルチャー経済といい、原料を輸入して工業製品を輸出するため、貿易赤字になりやすいという課題がある。                      3. 加工貿易といい、高度な技術が必要とされるため、労働力不足によって生産が安定しないという課題がある。                      4. 自給自足的な経済といい、国内で消費する分しか生産しないため、輸出額が増えず外貨が得られないという課題がある。
- 問13 コートジボワールやガーナといった西アフリカの国々では、かつての植民地支配の影響により、大規模な農園で特定の輸出用作物を栽培する「プランテーション」が展開されました。これらの国々が世界的な産地となっている、チョコレートの原料となる作物を選択肢から選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
1. コーヒー豆                      2. カカオ                      3. 天然ゴム                      4. 茶